

(For School teacher)

Form 5

平成 21年 5月 30 日

## サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 佐賀県立武雄高等学校 ・ 若芝 亮
2. 参加研究者: 佐賀大学農学部 小林元太准教授、VU Hong Thang フェロー
3. 実施日時: 平成 21年 5月 28日 (木) 14 :55 ~ 16 : 20
4. 参加生徒: 2年生 271人、 1年生 1人、 3年生 1人 (合計 273人)  
備考: (例:理数科の生徒) 126名
5. 講演題目: (英文)Why do people become a scientist?-some coments of a Vietnamese researcher?/ Biorefineries-factory of tomorrow  
(和文) なぜ科学者を目指すのか。～あるヴェトナム人研究者のコメント～/バイオリファイナリー～未来の工場～
6. 講演概要:
  - ①ヴェトナムの風俗・自然について
  - ②科学者・研究者とはどうあるべきか
  - ③次世代の燃料について
7. 使用言語: 英語
8. 講演形式:
  - (1)講演時間 80 分 質疑応答時間 10 分
  - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、プレ実験など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3)通訳 (例:受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
特になし。事前のメールのやりとりのみ
- 協力者 職・氏名  
佐賀大学農学部准教授 小林 元太先生
- (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
フェローの略歴、研究内容に関するプリント
9. 支給経費:なし      交通費      宿泊費      謝金

10. その他特筆すべき事項:  
特記なし